

地域再生計画事業 実施状況説明書

目 次

- ・（仮称）かつうら海中公園再生計画・・・・・・・・ 1

(仮称) かつうら海中公園再生計画 【評価 C】

担当課：観光商工課

実績額 410,663,000円 (うち交付金 199,734,000円)

1. 事業の目的・概要

海水浴場を中心とした夏季観光から通年型観光への転換が求められるなか、滞在型観光施設を整備し、魅力的な観光地の基盤づくりを強化することにより、観光産業、農林水産業等の振興を図ります。

2. 事業の内容

かつうら海中公園滞在型観光施設建設事業 410,663,000円

- ・設計費 22,000,000円
- ・施工費 379,203,000円
- ・工事監理費 9,460,000円

(1) 施設概要

名称 かつうら海中公園滞在型観光施設 eden (エデン)
 位置 勝浦市吉尾234番地
 敷地面積 1379.23㎡
 構造 鉄筋コンクリート造
 階数 3階
 建築面積 336.10㎡
 延床面積 730.10㎡
 管理運営 指定管理者による管理運営
 【指定管理者】 東京都港区西麻布1丁目10番2号
 ソルト・コンソーシアム株式会社



1階：レストラン



1階：物販コーナー



3階：スパエリア



3階：スパエリア



2階：機械室



外 観

(2) 事業経過

令和3年 5月 7日	(仮称) かつうら海中公園滞在型観光施設建設事業プロポーザル審査委員会開催
令和3年 5月13日	建設工事請負契約(設計施工一括方式)
	受 注 者：東京都墨田区向島1丁目33番12号 東武建設・石井建築事務所共同企業体
	設 計 期 間：令和3年5月21日～令和3年7月30日
	施 工 期 間：令和3年7月1日～令和4年3月18日
	工事監理期間：令和3年7月1日～令和4年3月18日
令和3年11月24日	かつうら海中公園滞在型観光施設指定管理候補者選定委員会
令和3年12月16日	指定管理者の指定議決
令和4年 3月18日	工期延長(地中障害撤去等に時間を要したため)
	変更後の工期 ～令和4年6月30日
令和4年 6月30日	工期延長(梅雨による天候不良のため)
	変更後の工期 ～令和4年7月15日
令和4年 7月 6日	工事完成
令和4年 7月30日	業務開始

3. 本事業における重要業績評価指標（KPI）

	指標名	令和4年度		令和5年度	
		目標値	実績値	目標値	実績値
KPI ①	施設利用者数 (人)	60,000	27,229	60,000	33,757
KPI ②	旅行消費単価 (円)	11,600	7,800	11,700	9,276
KPI ③	朝市観光客 (人)	80,000	53,037	82,000	99,126

目標の達成等を阻害する要因及び状況の変化・目標達成に必要なこと(要因・課題)

【要因】

KPI①の施設利用者数については、周辺施設である「かつうら海中公園」及び「海の博物館」との来客層の相違があり、令和5年度における「かつうら海中公園」及び「勝浦朝市」の入込客数が、コロナ禍前と同水準かそれを超える数値となっているなか、本施設への取り込みができていないものとする。また、本施設に隣接するビジターセンターの解体に伴う工事や、「海の博物館」隣接地の多目的広場整備工事が長引いたことも入込に影響があったものとする。

KPI②の旅行消費単価については、コロナ禍後の観光入込客数の増加傾向はうかがえるものの、そのうち宿泊客数の増加は小幅なものとなっていることが目標値に届かない要因となっているものとする。

【課題】

コロナ禍後、増加傾向にある「かつうら海中公園」及び「海の博物館」の来客層の取り込みや、施設本来の魅力を発信しつつ、朝市等と組み合わせた市内の観光周遊を促進することにより、滞在時間の延長、消費機会の創出を図ることが重要とする。

要因・課題を踏まえた具体的な取組(改善策・取組方針)

「かつうら海中公園」、「海の博物館」、観光関係団体、地域住民との協議・連携を行うとともに、周辺施設の来客層に合わせたレストランメニューの提供のほか、市民利用促進の取組を実施することで、新たな客層の取り込みにつなげる。

また、観光コンテンツのパッケージ化の推進や、情報発信の充実を図ることで、観光周遊を促進し、地域全体の活性化及び観光振興を図り、旅行消費単価の増大につなげる。

委員評価

